

令和2年2月20日

保護者の皆様

東京都立調布南高等学校長

小 宮 徳 健

新型コロナウイルス感染症を含む感染症対応についてのお願い

梅花の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育活動についてご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、感染症対応についてのお願いです。現在インフルエンザ流行が続くなか、新型コロナウイルスの感染も拡大しています。感染の拡大を抑え、学校生活への影響を最小限にするためには、保護者の皆様のご理解とご協力が必要です。つきましては、下記をご確認の上、不要不急の外出を避けて、生徒の健康状態にご配慮をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症はどのように感染するのでしょうか？

現時点では、飛沫感染（ひまつかんせん）と接触感染の2つが考えられます。

①飛沫感染：感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つば等）と一緒にウイルスが放出され、そのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。 **※主な感染場所：劇場、満員電車など人が多く集まる場所**

②接触感染：感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスが付きます。他者がその物を触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触って粘膜から感染します。

※主な感染場所：電車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチなど

新型コロナウイルス感染症の対策として注意すべきことはありますか？

一般的な感染症対策同様に、手洗いや咳エチケットなどを行っていただくようお願いいたします。

*手洗い：石けんを使用して丁寧に、こまめに手を洗う習慣をつけましょう。アルコール消毒液による手指消毒も有効です。

*咳エチケット：飛沫（くしゃみ、咳、つば等）で他人へ感染させないため、咳・くしゃみをする際、口や鼻をおさえることです。手でおさえると、その手にウイルスが付着してドアノブなどを介して他の人にうつす可能性があります。正しい咳エチケットには、①マスクを着用する、②ティッシュ・ハンカチなどで口や鼻を覆う、③上着の内側や袖で覆う、の3つの方法があります。特に電車や職場、学校など人が集まる場所ですることが重要です。

*有症時のマスク着用：マスクは、咳やくしゃみによる飛沫及びそれらに含まれるウイルス等病原体の飛散を防ぐ効果が高いとされています。咳やくしゃみ等の症状のある人はマスクをつけましょう。

問い合わせ先：東京都立調布南高等学校

TEL 042-483-0765

副校長 光野理加

主幹養護教諭 佐藤淳子